

質問 ポイ捨てごみ問題に清掃してもらい取り組みについて、①ポイ捨てごみは環境や社会にとっても深刻な問題である。具体的な対策は。②IoTを活用し、ごみの収集・管理を効率化するスマートごみ箱を導入しては。③地域が一体となって一斉に活動することが効果的だが、市内クリーン運動の内容は。



昭島市におけるポイ捨てごみ問題について
無党派 派 なかおフミヒト 議員

答弁 ①路面シートや啓発看板等を設置するとともに、街なみクリーンアクション実行委員会による環境美化活動等を通じ、積極的な啓発活動に取り組んでいる。②ごみの不法投棄を助長するなどの課題も多く、設置する考えはない。③市内関係団体に公共の場所を一斉の検出が困難となった。②

質問 特産品生産施設における害獣対策について、令和7年度にねずみ駆除事業が実施されるが、一時的な駆除では同様の被害が繰り返されるおそれがある。発生源施設における構造的・恒久的な対策について、今後の対応は。

答弁 7年度より鳥獣対策係を設置し、対策に努めている。害獣対策は地域住民との連携を図り取り組んでいくべき課題であり、都府県関係機関とも連携し、効果的な対策を検討していく。

一般質問 (要旨)



凜と涼しげに (下の川)

質問 GLP昭島プロジェクトについて、施設の運営開始後に住民・市・事業者の協議体を設置するとのことだが、運営開始前も市民の命と暮らし、自然環境を守るため、事業者と協議を継続する考えは。



民主主義に基づきまちづくりを進める施策を
日本共産党昭島市議員 大野ふびと 議員

答弁 市としても市民の心配を払拭できるような、施設の運営開始前であっても法令の範囲内でも協議を継続していく。

質問 他自治体では、現行の国民健康保険の有効期限が切れる方へ、マイナ保険証を送付する準備を進めている。今後の国の動向に注視し、制度移行が円滑に行われ安心して医療が受けられるよう、努めていく。

質問 音響式信号機の設置について、引き続き検討していく。

質問 教育現場の課題について、①物価の動向等を踏まえ、就学援助の収入基準を見直す考えは。②修学旅行断熱整備は校舎の更新等の費用等が高騰も鑑み、補助に、検討を進めていく。

質問 個別空調へ順次切り替えるを進めており、引き続き計画的に更新していく。

質問 富士山噴火時の対策について、①水道水に火山灰が混入するなどのリスクは。②市民への周知や防災訓練を実施する考えは。



昭島市の地域特産品を
都民ファーストの会・ひえのたかゆき 議員

質問 青少年の全国大会遠征支援策について、交通費や宿泊費の負担を軽減する支援策を導入し、子どもたちが努力の成果を十分に発揮できるように、環境を整備する考えは。

質問 発達障害に関する取組について、当事者が主体となって悩みなどを語り合う「自助会フェスタ」を開催するなど、市民への有やきめ細かな支援の充実

質問 発達障害に関する取組について、当事者が主体となって悩みなどを語り合う「自助会フェスタ」を開催するなど、市民への有やきめ細かな支援の充実



子育て環境の改善について
都民ファーストの会・ゆざまや子 議員

質問 令和19年度までに校

質問 令和19年度までに校

質問 令和19年度までに校

1面下段より
購入費補助事業について、補助対象の件数が75世帯とのことだが、それ以上の申請があった場合の対応は。

質問 地域の安全という観点からも、今後の申請状況も踏まえながら、対応を検討していきたい。

質問 都の補助金を活用した水道料金の減免について、これまで市として水道料金・下水道使用料を減免してきたが、今回に限らず、減免を継続する考えは。

質問 市民の期待も大きいことから、国や都の施策を注視し、財源を精査する中で、水道料金の減免を含めた物価高騰対策を総合的に検討していきたい。

無党派

質問 安全・安心まちづくり推進事業費における会計年度任用職員の報酬は約53万円と少額だが、内容は。

質問 都の補助金を活用した水道料金の減免を実施するとのことだが、補助期間後の今後の展開は。

質問 市民の期待も大きいことから、国や都の施策など財源を精査する中で、総合的に考えていく。

質問 市民の期待も大きいことから、国や都の施策など財源を精査する中で、総合的に考えていく。

質問 市民の期待も大きいことから、国や都の施策など財源を精査する中で、総合的に考えていく。